

学校だより 浅海



2024
2

松山市立浅海小学校
2024.2.7



目標を持って取り組むことの大切さ ～大谷翔平選手から学ぶ～

校長 宮内 幸泰

3学期が始まってあっという間に「立春」が過ぎ、暦の上では春になりました。先日の校内マラソン大会では、大変寒い中、ご家族の皆様、浅海オレンジっ子教室の先生方、地域の方々、熱い声援を送ってくださって、ありがとうございました。子供たちは、皆さんの声援を力に変え、全員無事走り切ることができました。また、練習よりもタイムが縮まったり、自己新記録が出たりした子供たちも多くいて、とても喜んでいました。

150周年記念で応募した、「響け！言霊『ことばのちから』群読コンクール」の一次審査を無事通過し、松山市民会館で行われる本選に出場することになりました。150年目に共に学校生活を送った仲間たちと素晴らしい発表をしたいと思います。

大谷翔平選手から3つグローブが届きました。子供たちからは大歓声が起こり、そのグローブを手にとったときの子供たちの目は大変輝いていました。大谷選手からの「野球やろうぜ！」のメッセージ通り、休み時間には、以前は見られなかったキャッチボールをする姿も見られるようになりました。もしかすると、浅海小学校から大谷選手のような選手が生まれるかもしれません。

先日、全校朝会で「大谷選手は、決して才能だけで活躍しているのではなく、高校生の時からプロ野球選手になるという目標を持って努力してきたこと。そして、ただ漠然とプロ野球選手になると目標を立てたのではなく『マンダラチャート』を活用して、より具体的な目標を立て、努力し続けたこと。野球の技術を向上させる目標だけではなく、周りの人たちを笑顔にするために「挨拶」も頑張って取り組んできたこと。」を話しました。そして、浅海っ子も地域の方々も笑顔になってほしいという願いを込めて、「挨拶レベルアップ大作戦！」に取り組むことにしました。浅海っ子の挨拶で、みなさんが笑顔になればと思います。また、群読コンクールに向け、「大すき浅海」という想いが聞いている人に届けられるように、大谷選手から学んだ「マンダラチャート」を活用して、一人一人が目標を持って、群読コンクールに臨むことにしました。本番では、素晴らしい発表ができることを期待しています。

これからも浅海っ子と浅海小学校を支えてくださっている方々に、感動していただけるよう、子供たちの一生懸命の姿を届けられるよう、教職員一同力を合わせて教育活動に取り組めます。引き続きのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

あいさつレベルアップ大作戦！	
レベル10	小さな声であいさつ、えしゃく
レベル50	明るい声であいさつ。口をあげる。
レベル100	明るい声であいての目を見てあいさつ。
レベル150	明るい声であいての目を見てえがおであいさつ。

校内書き初め大会

1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆で校内書き初め大会を行いました。「一年の計は元旦にあり」と言います。子ども達はそれぞれの思いを込めて、筆を走らせていました。静けさの中で集中して取り組み、年頭の行事に親しみました。



校内マラソン大会

1年生にとっては初めての、6年生にとっては小学校最後の校内マラソン大会が行われました。子どもたちはこの日のために業間マラソンに一生懸命取り組み、自己記録や順位を伸ばそうと、友達同士声掛け合いながら頑張ってきました。本番では、参加した全員が完走することができ、自分の目標に向かって日々努力する大切さや、互いに励まし合うことで目標意識を更に高められることを感じたと思います。コース沿道での声援、交通整理など、ご協力ありがとうございました。



響け!!言霊 第16回 "ことばのがっしょう" 群読コンクール

150周年記念行事で一人一人が作成したフォトエムを1つの詩にまとめました。コンクールに応募したところ、一次審査を通過し、松山市民会館で発表することになりました。

2月18日(日)に浅海っ子の元気な声を響かせてきます。

大谷選手からのグローブ



大谷選手
ありがとう
ございました。